2000年度日本液晶学会第4回理事会議事録

日時:平成12年9月30日(土) 13:30-17:00

場所:機械振興会館B3-9会議室

出席者:吉野勝美,野平博之,女川博義,加藤 英彦,植松淑子,氏家誠司,太田和親,大西博之,坂本正典,佐藤進,杉村明彦,永田 光夫,幡野 純,半那 純一,堀田定吉,松嶋欽爾,横山浩,尾﨑雅則(オブザーバー),小野間英文(事務局)

1. 承認事項

1-1.平成12年第3回議事録が承認された。(資料:4-1-1)

2. 報告事項

2-1. 編集委員会

10月号の準備状況が報告された。

2-2. 研究フォーラム (資料:4-2-2)

6月、7月に開催された各研究フォーラムの開催報告と今後12月までの開催予定が報告された。

2-3. ネットワーク委員会

第1回理事会において議題となった、ネットワーク委員会の委員会規定について以下の通り報告がなされ、承認された。

- (1) ネットワーク委員数については規定せず、ネットワーク担当正副理事で調整する。
- (2) ネットワーク委員の任期は規定しないが、委員の過剰負担を軽減するためにも2年程度で交代する。
- (3) 平成13年度の委員が報告された。
- 2-4. 液晶講演会討論会(資料:4-2-4-1, 4-2-4-2)
- (1) 2000年講演会並びに討論会に関して最終準備状況報告が行われた。
- ・講演会:講演主題、プログラム、参加申し込み人数等が報告された。
- 討論会:

予稿集の準備状況, 茶席を設けての地元交流, 懇親会の準備状況, 事前参加登録状況などが報告され, 各理事に対して更なる参加呼びかけが依頼された。

国際シンポジウムの講演内容が報告された。講演数は15件。

ポスター賞の選考対象が58件である事が報告された。

(2) 2001年度の開催計画案が報告された。

・日程:2001年9月24日(月) 講演会

25日-27日 討論会

・会場:埼玉県産業文化センター(大宮ソニックシティー)

2-5. サマースクール (資料:4-2-5-1, 4-2-5-2)

サマースクール2000の終了報告がなされた。

報告概要

参加者数:93名(講師,スタッフを含む)

収支:プラス136,762円

参加者のアンケートが紹介され、来年度への要望等も報告された。

・サマースクール2001の開催計画案が報告された。

開催地:千歳科学技術大学(支笏湖周辺宿泊施設) 開催日:7月1より10日まで間の3日間(第1案) 9月1日より20日までの3日間(第2案)

開催責任者:近藤克己次期理事、角田教授、堀ノ内助手

2-6. ILCC200

参加者数500名以上を集め、無事終了したことが報告された。

2-7. 学会賞委員会, 名誉会員推薦(資料:4-2-7-1, 4-2-7-2)

• 学会賞選考結果

学会賞選考委員会が9月2日(土)に開催され、各学会賞の受賞候補が選出された事が野平選考委員長より報告があり、承認され受賞者が決定された。

主な受賞者は以下の通り

功績賞:竹田 政民(東京理科大名誉教授)

業績賞:竹添秀男(東京工業大学), 枅川 正也(シャープ) 奨励賞:香田智則(山形大学), 舟橋正浩(東京工業大学)

論文賞 A : 清家幸治 他5名(大阪府立大学),溝下倫大 他2名(東京大学),

岩本 宣久 他5名 (スタンレー電気)

論文賞B:宮島清一(宮島醤油),中井利仁(バリアンジャパン)

尚, 今回は奨励賞について各研究分野から最大1件を選出するとの規定があるが, 同分野からの研究について 賞を授与することが承認された。

賞の副賞等については、野平選考委員長が準備する。

• 名誉会員推薦

名誉会員審議委員会において名誉会員を会員からの推薦をもとに審議した結果,竹田政民氏(東京理科大学名誉 教授)を名誉会員候補に推薦することになったことが,推薦理由とともに吉野審議委員長より報告され,承認された。本候補者は,総会に諮られる。

副賞のメダルに関しては、吉野審議委員長が準備する。

2-8. 次期役員選考委員会 (資料:4-2-8)

- ・9月25日(月)に次期役員選挙の開票が行われたことが、女川選考委員長より報告された。
- ・理事会推薦の候補者以外への投票は無く,理事会推薦候補者全員が有効投票数の9割以上を獲得した事が報告 された。
- ・投票の概要は以下の通り

有権者数(正会員数):1,022名

投票総数:314票 有効投票数:312票

- ・杉浦常務理事から役員の辞退願いが出されている旨の報告があり、承認され、再度確認の後受理することとなった。
- ・次期役員案は総会に諮られる。

2-9. 広報

- ・10月3日から7日まで幕張メッセにて行われるCEATEC(旧エレクトロニクスショー)に出展する予定である事が報告された。
- ・また、併せて12月開催のSEMICON2000への出展予定についても報告された。

2-10. 会員 (資料: 4-2-10)

- ・6,7,8月の入退会,変更届が報告され承認された。
- ・7月31日現在の各会員数の報告がされた。
- 総会資料に載せる会員数は、8月31日現在とすることが確認された。

2-11. 財務 (資料: 4-2-11)

- ・1999年度収支報告が行われた。
- ・1999年度の会計監査が8月中旬に行われ、監事に承認されたことが報告された。
- ・2000年度収支中間報告がされた。

2-12. その他

- (1) 国際交流関係の報告がされた。
 - 国際液晶学会 ILCS Officers and Board Directors Meeting報告
 - ・ILCC2000サテライトミーティング報告

- · Angro-Japan合同会議2001報告
- (2) 指定学術団体代表者変更届けがなされた事が報告された。(資料:4-2-12)
- (3) 液晶講演会討論会において1社につき、1点の企業パンフレット展示が許可されることが報告された。(メール審議済み)

3. 審議事項

3-1. ネットワーク委員会

- ・ホームページの内容更新について審議され、内容更新については ネットワーク担当理事が原案を作成して理事会の承認を受けて行うことが決定された。また、各フォーラム、講演会、討論会の案内等については各担当理事が英文原稿を添えてネットワーク担当理事に適時提出することが決定された。
- ・学会概要等のホームページ内容更新については、ネットワーク担当理事の判断により理事会の承認なしに行われることが決定された。但し、内容については会長、総務理事の確認を得る。
- 3-2. 液晶講演会・討論会 (2000年度)
- (1) ポスター賞選考
- ・選考委員長を女川副会長とする事が決定された。
- ・選考委員は各フォーラム委員より物理分野5名,化学分野5名,デバイス分野3名,フォトニクス分野3名を推薦する事が決定された。
- (2) 他
- ・プログラムの関係上、国際シンポジウムを25日の午前のみ開催から、25日全日に変更する ことが決定された。
- ・現地実行委員長を氏家理事とすることが決定された。
- ・新旧理事の顔合わせを27日に行うこととなった。
- 3-4. 財務 (資料: 4-2-11)

平成13年度の予算案が審議された。

- ・会費収入については、徴収歩留まりを考慮せずにそのまま計上することとした。その結果、会費収入 を12.497,200円から14.010,200円と修正する。
- ・会員顕彰事業費を新たに支出項目に設けることが決定され、 予算は40万円とすることが併せて決定された。
- ・これまで業務委託契約に含まれていなかった業務についても、今後契約の中で明記することとし、理事会出席、理事会議事録作成、役員選挙(投票用紙印刷費等を含む)、各委員会出席、展示会出展等の業務を(財)日本学会事務センターに新たに委託し、それに関する予算として60万円を含んだ予算とすることが決定された。
- ・主な予算額は以下の通り

収入

会費収入: 14,010,200円 講演会事業収入: 12,000,000円 会誌事業収入: 3,800,000円 フォーラム事業収入: 2,041,574円 雑収入: 50,000円 収入合計: 31,901,574円

支出

編集費: 9.700,000円 講演会事業費: 9.700.000円 学会管理費: 5,289,660円 会員顕彰事業費: 400,000円 フォーラム事業費: 2.550,000円 積立金繰入: 3.000,000円 予備費: 1.261.914円 支出合計: 31,901,574円

3-5. 法人化計画 (資料: 4-3-2)

法人化計画について審議された。

効率的な法人化計画の引継を考慮して、具体的な検討を始めるにあたっての準備(必要用件に関する情報の収集等)を、加藤副会長を中心に行う。具体的には、既に法人資格を取得している他学会の事例を収集することなどが確認された。

4. その他

- ・各担当理事に対して総会資料用の原稿を提出するよう総務理事から要請された。
- ・ネットワーク上の自由討論の機能状況に関して、ネットワーク委員会で確認することとなった。
- ・学会誌の別刷り代金の請求に対する対応はもともと壮光舎印刷が行うこととなっていたが、本年2月以降担当者が不明確になっているとの指摘があった。別刷り代金を変更した際に代金請求に関する契約が抜けた可能性があるため、前編集委員長に確認の後、不明であれば現編集委員長、壮光舎印刷、学会事務センターの間で確認・調整を行う。

配布資料

- 4-1-1. 日本液晶学会平成12年度第3回理事会議事録
- 4-2-2. 2000年度液晶学会研究フォーラム行事開催および予定
- 4-2-3. ネットワーク委員会報告
- 4-2-4-1. 2000年日本液晶学会講演会討論会
- 4-2-4-2. 2001年日本液晶学会講演会討論会
- 4-2-5-1. サマースクール2000報告
- 4-2-5-2. 平成13年度サマースクール開催案
- 4-2-7-1. 平成12年度学会賞選考報告
- 4-2-7-2. 名誉会員推薦(案)
- 4-2-8. 日本液晶学会2001年度(第4期)役員投票結果
- 4-2-10. 日本液晶学会会員数
- 4-2-11. 1999年度収支計算書, 2000年会計中間報告, 2001年度予算案
- 4-2-12. 指定学術団体代表者変更届
- 4-3-2. 法人化参考資料